



広 報

No.388

あいかわ

'90/

10

■編集

秋田県北秋田郡合川町役場総務課

☎0186(78)2100

F A X 0186(78)3277



大野台の未来を拓く

道城「大野橋」附近

阿仁川筋農免農道完成

完成した道路は昭和60年度から県営事業で進められ、本町の木戸石の高長橋を起点に松ヶ丘団地、下杉、上杉、道城を経由して森吉町鶴田までの総延長 8,791㍍、幅員7㍍の二車線、完全舗装の道路です。

大野台の南西部を縦貫するこの道路は沿線地域で振興されている農業の複合経営の基幹道路として、また、阿仁部を結ぶバイパス道路として大きな期待がかけられています。

10月19日の完成行事には佐々木知事も出席。合川・森吉両町の関係者や、地域の農家の人達も参加して農道の完成を喜び合いました。

9月定例町議会行政報告

将来の農業経営に向けて

農地の交換分合を促進

情報処理短大の誘置

町議会九月定例会は、九月二十日から二十七日まで開かれ、冒頭で行われた畠山町長の行政報告を編集してお知らせします。

平成元年度一般会計決算額は、収入済額三十八億六千七百二十五万一千円、予算額

費、物件費であり、随時経費の節減を図ってまいりたいと考えております。

六月末関係集落で事業の説明会が行われております。

に対して一〇・九％の収入率、支出済額三十六億八千五百七十九万七千円、執行率九八・〇％、差引繰越額一億八千四百四十五万四千円、決算額

町債の元年度末現在高は三十億六千九百六十九万九千円で、前年度対比百四十二万六千円の増となりましたが、財

八月に入り、用地及び地形測量を県が発注し、現在所有者の調査等を行っており、九月には所有者の調査への承諾を得ながら、現地調査をする予定であります。

となりました。財政構造の弾力性を判断する経常収支比率は七一・二％で、前年よりも一〇％好転しております。

また、町では、関係集落の意見等を聞くため、若年層を対象に説明会の機会を持ちながら意見調整を行っておりま

す。若年層の事業に対する期待が大きく、今後の事業推進に大きな力となると思われます。

公債費比率は一〇％で前年度より二％減、公債費に準ずる債務負担行為を含む公債比率は一三・三％で、前年度

「北欧の杜」 現地調査を実施

より三・三％減となりました。性質別経費の分類からみた一般財源の充当の大きなものは、人件費・補助費等、公債

本年度から事業実施となり、また「北欧の杜」公園は、

広域ゴミ処理施設は四月から操業しておりますが、各家庭からの分別が徹底されておらず、分別の啓蒙をしており

ます。老人クラブ、婦人会、各部落に呼びかけ、各団体の協力により現在まで一四団体、五百人が清掃センターを見学し、ゴミに対する認識を新たに、今後は統一したゴミ袋の使用と合わせて、分別思想をPRしていきます。

また、増沢部落の最終処分場につきましては、八月に部落と話し合いをし、家屋の解体によるもの、春・秋の粗大ゴミの処分に限り許可することになりました。産業廃棄物及び事業系ゴミの処理につき

ましては、各事業所ごとに処理業者に委託処理するよう指導しております。

し尿処理施設 平成三年度更新

鷹巣町外六ヶ町村衛生施設組合で運営しているし尿処理施設は、昭和四十二年に新設し、操業されてきましたが、新設以来二十三年を経過して施設全体が老朽化し、年々増加する需要に応じきれなく、施設の更新が必要とされてお

り、平成二年八月にし尿処理施設整備事業に係る特別委員

会を設置、平成三年度着工できよう検討しております。

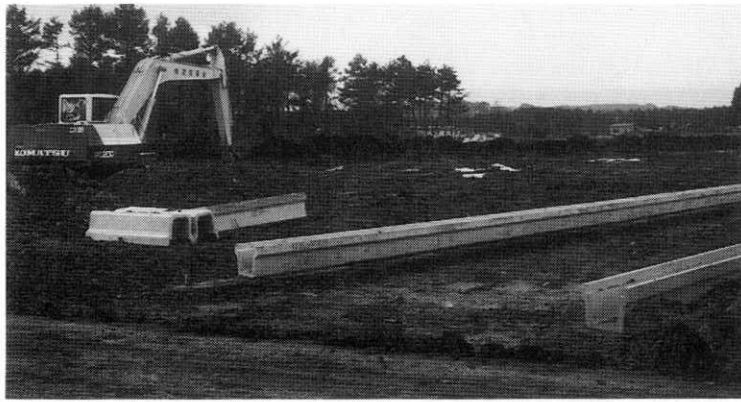
現在の施設は、一日八〇キロリットルの消化処理方式で操業しておりますが、計画施設は短期間で処理ができ、水質汚濁を総量で抑制できるなど大きなメリットが得られる高負荷処理方式を採用しております。将来の人口推移等を勘案して、一日百キロリットル処理能力を計画し、総事業費十六億五千万円を見込んでいます。

稲作につきましては、田植え期に気象の変動があったものの、その後の高温多照で生育は良好で、五日位早い状況であります。病害虫では葉いもちが多発し、一部ではズリ込みも見られましたが、指導センターを中心に防除の徹底指導の結果、広がりを最小限に防止することができました。全体として倒伏は少なく、登熟も順調であり、今後は適期の刈り取りが重要であり、適期刈り取りについて指導してまいります。

キャベツは生育・販売環境ともに良好であり、一〇アール平均で昨年を大幅に上回っ

農村活性化 事業に期待 中山間地域農村活性化事業

ておりますが、アムスメロンは価格の低迷が続いており、夏秋きゅうりは生育が進み、例年より十日早く出荷が始まり、高価格に支えられ過去最高の販売額になる予定であります。



新しい街づくり「大野台駅前団地造成工事」

は、要綱・要領がまだ確定しておらず、現在示されている案を基に、関係集落と七月十一日から八月二十八日までの間に話し合いを持ち、集落の要望をとりまとめております。

その結果、農道十六カ所、集落六カ所、集落排水十五カ所、ため池四カ所、農村公園六カ所、センター二カ所であり、総事業費七億九千万円が見込まれ、この計画で農政局、県のヒヤリングを経て、平成三年度採択着工できるよう運動を進めています。

農地の交換分合につきましては、去る七月十七日に農業委員会に諮問しておりましたが、八月三十一日付で答申をいただいております。

答申の内容は、「将来の農業経営は農地の集積による経営規模拡大が不可欠であり、交換分合は促進すべきである」との諮問をいただいております。

また、自立経営を目指す農家が誇りをもって就農できる施策を推進するため、意見が出されております。その意見は、一、土地条件の整備 二、受託組織づくりについて、町及び農協が積極的に推進すべ

きである。というもので、この答申・意見を参考にしながら進めてまいります。この事業は一朝一夕にして進めることができる問題ではなく、将来の農業経営を考慮した農家の皆さんの理解と展望が必要で、このためアンケート等による意見、要望の収集、研修、検討会を重ね十分理解を得てから取り組まなければならないと考えています。

情報処理短大の 開設をめざす

情報処理短大誘致の取り組みについて本県、特に県北地域は工業の後進地域であり、この振興と併せて、現在の流れである情報化、ハイテク化を取り入れた企業集積を図るため、情報科学技術者ハイテク技術者を養成するための学校を誘致し、地域産業の振興を図りたいと考えております。

現在この取り組みにつきましては、ソフト流通のシェアでトップメーカーである「株式会社日本ソフトバンク」の指導を得ながら、鷹巣・森吉両町長の賛同を得、県と協議

を進めております。

この誘致は、産業界、大学、行政が一体となることが肝要であり、現在建設中の山梨県竜王町のサンテクノカレッジを参考にしながら平成四、五年度の開設を目指して取り組みを進める所存であります。

宅地造成事業については松ヶ丘団地は、皆様の御協力により四百十五区画を完売することができました。

また、今年度新規造成に着手いたしました大野台駅前団地七十四区画につきましては、お盆に申込み受付を開始したところ、四十四区画の申込みがありました。内訳は、町内十一人、県内五人、首都圏二十八人となっております。順調な分譲状況であり、今後を期待しております。

学童研修センター キャンプ場を設置

次に、町内各小学校では、四月より学童研修センターを利用しながら集合学習、宿泊体験等を行っておりますが、

自然に親しむ屋外体験キャンプは、森吉町キャンプ場、阿

仁町キャンプ場を利用している現状であります。そこで、時間的利便性を考え、学校側から学童研修センター裏には非キャンプ場の設置をとの要望があり、今年度と来年度の二カ年で実施する。

今年度は整地と、取付け道路、駐車場、トイレの建築とし、今定例会に所用額を計上し、来年度は、水場・釜場・外構工事等を予定しており、キャンプ場の完成により町内の小学校は勿論、町外からの利用も見込まれるものと期待しております。

町立合川診療所は、六月より秋田大学医学部第一内科から銭谷先生が派遣されており、医学部との協議の中で長期的な派遣が難しく、今後二年間で六人の医師が交替で勤務することになっております。

四月月毎に医師の交替があり、入院・外来の患者数の現象が予想され、職員が一丸となり医療サービスに努め、経営努力をしてまいります。

特 集

平成元年度決算

町のお金は、こう使われました

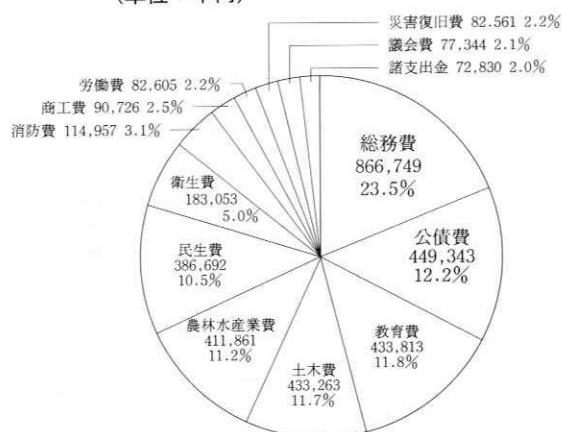
町議会9月定例会で町の平成元年度決算が認定されました。財政報告書の作成及び公表に関する町の条例に基づいて、その内容の特集します。

平成元年度合川町各会計歳入歳出決算総括表

会 計 別	予 算 額	収 入 済 額	支 出 済 額	歳入歳出差引額
一 般 会 計	3,759,739,000 円	3,867,251,318 円	3,685,796,776 円	181,454,542 円
国民健康保険特別会計	600,212,000	639,705,170	581,669,491	58,035,679
国民健康保険診療所特別会計	365,390,000	375,422,978	335,465,835	39,957,143
簡易水道施設事業特別会計	140,379,000	139,090,401	139,090,401	0
老人保健特別会計	722,230,000	709,468,520	702,350,676	7,117,844
墓 園 特 別 会 計	8,658,000	60,000	8,528,679	△8,468,679
宅地造成事業特別会計	246,712,000	261,845,995	163,680,168	98,165,827
下水道事業特別会計	30,631,000	30,100,924	30,100,924	0
林産物加工品等展示販売施設事業特別会計	4,757,000	4,626,399	4,626,399	0
合 計	5,878,708,000	6,027,571,705	5,651,309,349	376,262,356
水 道 事 業 会 計	83,729,000	83,729,000	83,729,000	0

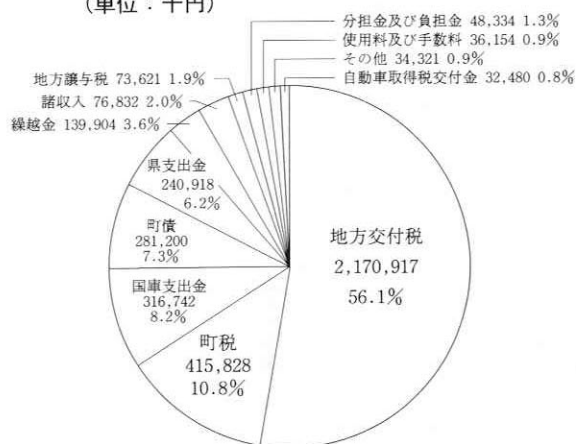
歳出の内訳(目的別)

(単位：千円)



歳入の内訳

(単位：千円)



町税(町民1人当り46,142円)の内訳

町民税(個人)	16,997円
固定資産税	20,829円
町民税(法人)	3,859円
旧法による税(電気税)	397円
市町村たばこ税	3,198円
軽自動車税	862円

前年度比較で歳入16.0%歳出15.4%それぞれ伸び実質収支、単年度収支、実質単年度収支とも4年連続黒字になっています。

歳入総額の中の自主財源の割合は19.2%(前年度21.0%)で、1.8%減少しましたが、これは、ふるさと創生事業や財源対策債償還基金積立金の原資が普通交付税に算入されたためであり、実質5.8%増えています。

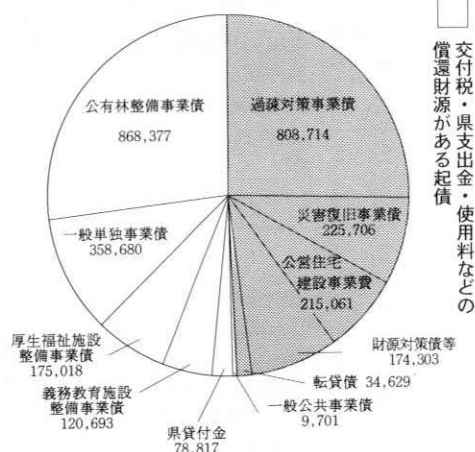
歳入総額の中の構成比は義務的経費が32.2%(昭和63年度35.8%、62年度35.9%)、普通建設事業27.5%補助費等18.0%を占めていますが、合川中学校建築基金や起債償還基金の積立金が大幅に伸びました。

財政構造の指標となる各指数は、次のとおりです。

- 経常収支比率 71.2% (前年度81.2%)
- 公債費比率 10.3% (前年度12.3%)
- 起債制限比率 10.2% (前年度11.4%)

町 債 の 内 訳 (単位:千円)

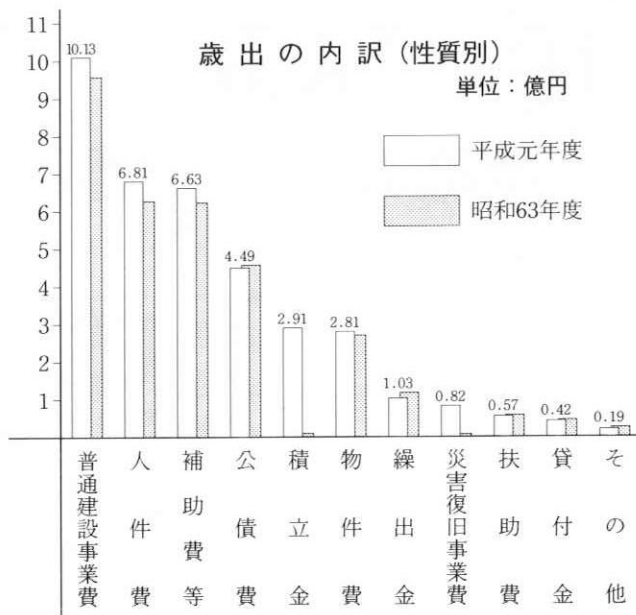
(平成元年度末残高30億6969万9千円の内訳)



交付税・県支出金・使用料などの償還財源がある起債

歳 出 の 内 訳 (性質別)

単位:億円



普通建設及び災害復旧事業の状況

・第三期山村振興農林漁業対策事業	5,355万円	・あじさい公園整備費	2,230万円
・水田農業確立対策事業	2,522万8千円	・プレハブ棟建築費(関ノ沢)	35万円
・農村総合整備モデル事業	6,697万6千円	・森林整備促進対策事業(枝打)	18万6千円
・金沢溜池整備事業	670万2千円	・治山局所防災事業	112万6千円
・三木田農道整備事業	1,517万5千円	・公有林整備事業	2,284万5千円
・三里農道整備事業	1,032万1千円	・工業団地管理費	99万9千円
・森林地域活性化対策事業(間伐)	239万2千円	・工業団地案内標識設置費	114万円
・地域林業担い手育成確保対策事業	269万6千円	・商工会館取得費	1,295万2千円
・上ノ山林道改良事業	840万6千円	・上杉橋改修費負担金	225万6千円
・公有林整備(森林総合整備)事業	3,425万8千円	・町道整備大野台駅線	2,108万4千円
・除雪機械整備費	1,512万1千円	・町道整備川井大野線	8,025万5千円
・交通安全施設整備事業	5,011万6千円	・町道整備中学校線	4,212万1千円
・消防施設整備事業	702万5千円	・町道整備大野台東線	7,533万7千円
・集いの木の家建築事業	1億800万3千円	・町道整備李岱川井線	2,533万5千円
・公営住宅建設事業	4,227万9千円	・町道整備単独工事	1,750万4千円
・プレハブ棟建築工事(いこいの森)	30万円	・公営住宅改修工事費	324万4千円
・交通安全施設整備費	140万1千円	・消防器具置場建築費	266万8千円
・福祉バス購入費	545万6千円	・消火栓移設工事費	34万7千円
・老人福祉エリア用地取得費	17万4千円	・バス車庫建築費	509万7千円
・保育所施設整備費	93万9千円	・太鼓購入	493万4千円
・ハイランド施設整備費	423万3千円	・自動車購入	294万円
・勤労者福祉研修施設整備費	166万8千円	・教育参考林整地工事費	113万3千円
・共同福祉施設建設事業	5,957万2千円	・教員住宅建築費償還金	485万円
・干ばつ応急対策費補助	87万2千円	・小学校施設整備費	617万円
・農産物処理加工施設等建築費補助	1,242万円	・中学校施設整備費	270万1千円
・農村環境改善センター施設整備費	44万8千円	・土地取得費	7,283万円
・三ヶ村台農道整備事業費	517万4千円	・阿仁川筋2期農道整備事業負担金	808万3千円
・冷害救農対策事業	701万5千円	・阿仁川筋農免農道整備事業負担金	1,912万5千円
・干ばつ応急対策事業	197万6千円	・農業用施設災害復旧事業	990万円
・県営土地改良総合整備事業補助	93万9千円	・公共土木施設災害復旧事業	5,535万8千円
・県営溜池等整備事業補助	244万9千円	・簡易水道施設災害復旧復旧事業	1,730万3千円

10月こよみ

平成2年8月末日 住民登録人口調べ

人口男 4,312人(±0) 転入8人
女 4,699人(-10) 転出20人
計 9,011人(-10) 世帯数2,303(+1)

1 月	中国講座開講式(改善センター) 空港早期実現総決起大会	11 木	全国防犯運動(～20日) 西根田移動町民室	21 日	東根田移動町民室(多目的集 会施設)
2 火	NHK「あきたトゥデー」ス ペシャル 愛生園開園祭	12 金		22 月	寿大学地区別研修会
3 水	産業文化祭代表者会議(改善 センター)	13 土		23 火	空港早期実現中央大会(東京 都)
4 木		14 日	行政相談週間(～20日)	24 水	
5 金		15 月	寿大学地区別研修会 三木田移動町民室(公民館)	25 木	
6 土		16 火	芹沢移動町民室(集会施設)	26 金	摩当移動町民室(児童館)
7 日	保育を語る会(改善センター)	17 水		27 土	合中30周年記念式典(町民体 育館)
8 月		18 木		28 日	増沢農村公園竣工式 杉山田移動町民室
9 火		19 金	阿仁川筋農免農道竣工式 行政相談(～20日)	29 月	寿大学地区別研修会
10 水	体育の日 三里移動町民室 (担い手センター)	20 土	商工会30周年記念式典(改善 センター)	30 火	
納税は納期限をわすれずに		31 水	寿大学地区別研修会 新田目移動町民室		

慶弔だより

【8月届】

【お誕生おめでとうございます】

桜田美恵子 李 岱 均 長女
奈良 将希 増 沢 久 美 長男
小林 征広 駅 前 保 廣 二男
佐藤 仁美 東根田 久 雄 長女

【謹んでおくやみ申し上げます】

松岡トキエ 羽根山 吉太郎 妻
松橋智恵子 道 城 民 雄 妻

善意のご寄付

【香典返しにかえて】 (敬称略)

松橋 民雄 道 城 故妻智恵子
松岡吉太郎 羽根山 故妻トミエ

【一般寄付】

岩沢 陸蔵 李 岱

【広報郵送料】

成田キクエ 千葉県野田市山崎95
2-28

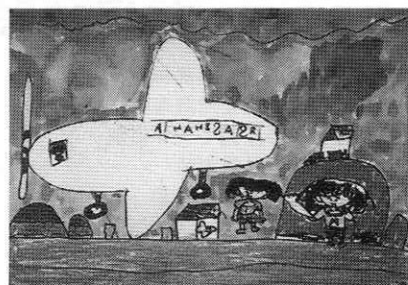
松橋 光 千葉市星久喜町572

工藤 綏夫 秋田市千秋久保田町5
-92

小田 広志 茨城県北相馬郡藤代町

【訂正とおわび】 広報前号のお誕生
日おめでとうの畠山菜都美ちゃん
(駅前・正志長女)を菜津美と掲載
しました。また善意のご寄付の杉渕
吉美(増沢)さんの故祖母ユキさん
を故政之助と掲載しました。訂正し
謹んでおわび申し上げます。

チビッ子美術館



大野台飛行場

「セスナ機見学」



はたけやま

さやかちゃん

(北保育園
ゆり組)

必らず守って下さい

スプレー缶・カートリッジボンベ等

「必ず穴を開」残留ガス抜きを！

毎日の収集ゴミに、未処理スプレー缶等が多量混入され、清掃セ
ンターでは爆発による危険防止のため、スプレー缶・卓上コンロ用
ボンベ等の選別作業に取り組んでいます。

一つ間違えれば生命にも危険が生じますし、大惨事にもつながり
かねません。

◎スプレー缶などは、中身を完全に使い切り、必ず穴
を開けて、残留ガスを抜き出して下さい。

◎出すときは、ピン等と一緒に出して下さい。

保 健 課・鷹巣阿仁広域清掃センター

情 報

町内交通事故
飲酒運転違反

9月30日まで。事故は人身事故発
生地別。飲酒運転は違反者住所別。

阿仁部交通安 全協会 合川支部	事故	飲酒 運転	計
東 部 会	4	2	6
西 部 会	4	1	5
南 部 会	2		2
北 部 会	5	2	7
計	15	5	20